

## 【緊急】ホームページのSSL化について

### 1 概要

この程、Google社よりホームページ中にSSL化されていないコンテンツ（以下、混合コンテンツ）が含まれる場合、2019年12月以降、「Chrome」というブラウザ上で段階を経て、最終的に2020年2月には表示を行わない声明が発表されました。

SSL化とは、Secure Sockets Layer の略で、インターネット上の通信を暗号化する技術です。現在、地方協会の一部のホームページはSSLに対応できていません。

なお、「Chrome」はパソコンのブラウザシェアで66.3%あり、半数以上のパソコン上でのコンテンツ閲覧の問題が発生します。

特に、パワーリフティング協会はネットでの情報発信に依存していますので、この影響は避けられません。Google社は現在のインターネット業界のトップであるため、他社ブラウザも今後同じ動向になる可能性が推測されます。

※Google社の発表（英語原文）

[https://security.googleblog.com/2019/10/no-more-mixed-messages-about-https\\_3.html](https://security.googleblog.com/2019/10/no-more-mixed-messages-about-https_3.html)

### 2 懸念事項

もし、地方協会が期日までにSSL化できない場合に、発生する懸念事項は次の通りです。

- (1) 書類、画像や動画などのコンテンツが「http」で出力されている場合、最終的に非表示となり、ホームページ訪問者が閲覧できなくなります。
- (2) 上記に伴い、ホームページが一部表示されないことに対して、問い合わせや苦情が発生する恐れがあります。

### 3 混合コンテンツが存在するページの確認方法

- (1) アドレスバーの横の表示をChromeで確認します。
- (2) 保護されていない通信と表示されている場合は混合コンテンツが存在し、SSL化されている場合は南京錠がロックされたマークが表示されます。



混合コンテンツが存在

SSL化されている状態

### 4 SSL化の方法

以下に記載されています。

<https://www.jpa-powerlifting.or.jp/archives/18084>

### 5 SSL化が必要となる地方協会

本部にて把握しているので、別途、個別に案内します。

以上